



# 両毛地域 アクティビティー



今年も、大盛況だったココファームワイナリーの収穫祭です。毎年、参加していると思う事は、よくぞこれだけの人が遠方から集まるという事です。どれだけの飲食店の方が、わずか18段程度の階段を上がらせるのに苦労しているか。大通りからほんの10メートル入った路地まで足を運ばせることに苦労するか。そういう事と真逆と思える空間がココなんです。駐車場は遠い、荷物を持ち運ばなければならない、飲食する場所は斜面、頭の高さにはブドウのつるをはわす針金が一面に広がり、寒い。なのに人が集まるんです。時代の流れです。今はそういう時代だという事がわかります。

土曜日は雨。に  
くらの人が集  
日曜日は、当然  
に超えていたで  
だったという事



もかかわらず8000人  
まったとのことです。  
ながら10000人は裕  
しよう。過去最高の人  
す。写真は会場の様

子です。来場者の方を掲載させていただきました。実は亀工房の山対応の簡易テーブル（通称：ココテーブル）をお客様が自分色に変えて、アレンジして使用している方がいます。毎年増えてくると楽しいなと思い、ひそかに啓発しています。ココでしか売っていないものでこの日しか売らないテーブルですからね。

話がとぶようですが、物を売る時代はもう過去なのでしょうか。物はもういないのではないのでしょうか。私達世代がよく言われた言葉。それは、「今はいい時代になった」「便利な時代になった」・・・そうではありましたがちょっと置き去りにされたものもありました。それがなんなのか。それを求める新たな時代が私達の物を求めない時代なのかもしれません。とはいっても、私達はともに生きていく糧はなくてはならないわけで、コンビニの店員さんが朝に「行ってらっしゃいませ」とお客様に声をかけたり、初めて電話があったお客様にも「お世話になっております」と言えるような考え方が主流になり、そういう会社が伸び、地域がそういう環境になったら物売りの時代は終わっても、あらたな時代に生きる糧を見つけられるのかなと思えます。いや見つけるのではなく、創るほうが適切ですね。未来は明るいんですよ。ほら、みなさんの笑顔をご覧ください！では！

ほら、みなさんの笑顔をご覧ください！では！

エンジョイ！地域アクティビティー。これは、両毛地域（足利、佐野、小山、太田、館林、桐生）などで行われるイベントなどに参加してそれを掲載するというものです。私達のような、地域に密着した事業をさせて頂いている者にとって、街を知ることは、お客様の暮らしを知ることには他ならない事です。様々な価値観、生活スタイルは、教科書には載っていない。自分で感じて多くの方とのふれあいで知ること



だと思っ  
ていま  
す。同  
業者を参考にするのじゃなく、地域の方を参考にしよう。義務的にするじゃなく、楽しそうなら参加してみようというのが趣旨です。その活動を皆様にみて頂き、新たな地域力を皆さまにも発見してほしい！そんな願いも込めています。

亀工房では取り上げて欲しい身近なイベントや活動を募集しています！地域でのボランティアを楽しんでいる団体活動でも構いません！



## 亀工房

<http://www.kame-kobo.jp>

